

南区

まちづくり 運営方針 (2026-2030)



南区広報キャラクター
「ナンナン」

もくじ

1 はじめに 3

2 南区の現状 4

3 区民の皆様からのご意見 6

4 南区まちづくり運営方針（2026-2030） 8

5 推進体制 12



1 はじめに

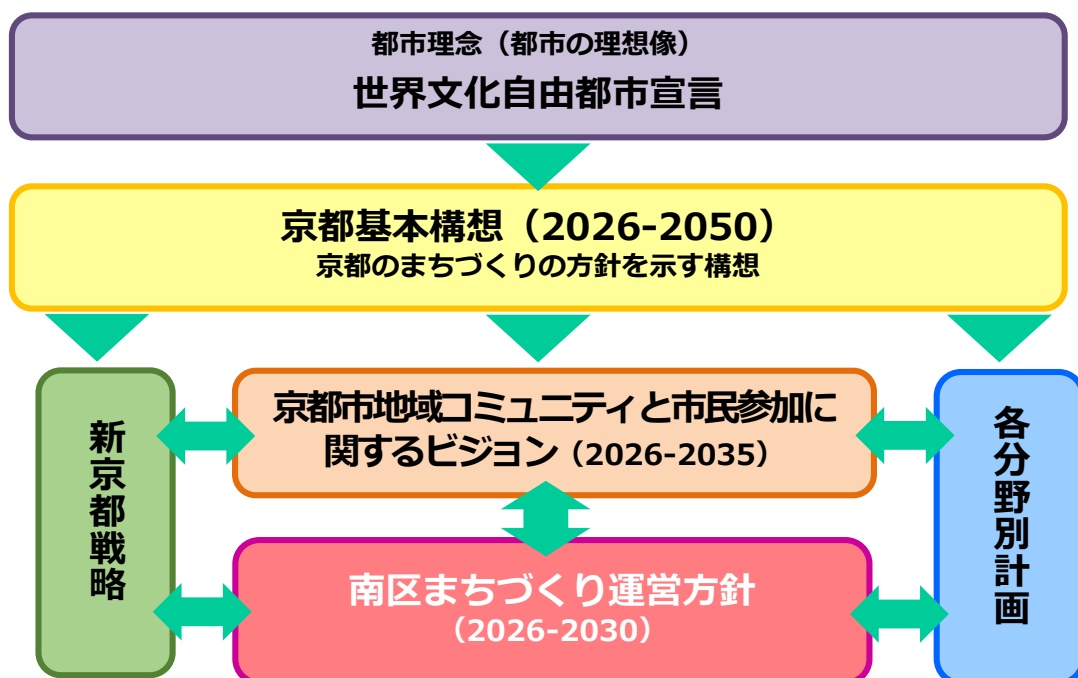
南区まちづくり運営方針は、各種団体で構成する「南区まちづくり推進会議」及び「南区基本計画推進部会」において、以下の考え方にに基づき、区民の皆様からのご意見も踏まえ、多様な視点や立場からご議論いただき策定しました。

策定に当たった考え方

- 令和3年に策定した第3期の南区基本計画を受け継いだうえで、社会情勢の変化や新たな課題を踏まえて、更なる進化を図る。
- 南区の現状を把握・分析しつつ、南区の未来像の実現に向けたまちづくりの方向性を示す。
- 日頃から地域活動に御尽力いただいている地域の役員の方々、未来のまちづくりを担う若者・子育て世代の方々など、区民の皆様から幅広くご意見を伺い反映していく。
- 南区で暮らし、働き、学ぶ方々や、各種団体、企業、区役所をはじめとした関係機関が一体となって取り組む方針とする。

○ 南区まちづくり運営方針の位置付け

京都市の最上位の都市理念に位置付けている「世界文化自由都市宣言」のもと、2025年12月に策定した「京都基本構想」の具現化に向け、「京都市地域コミュニティと市民参加に関するビジョン」を地域コミュニティと区のまちづくりの包括的な分野別計画に位置付け、南区独自のまちづくりについては「南区まちづくり運営方針」に反映し、計画を推進することとしています。



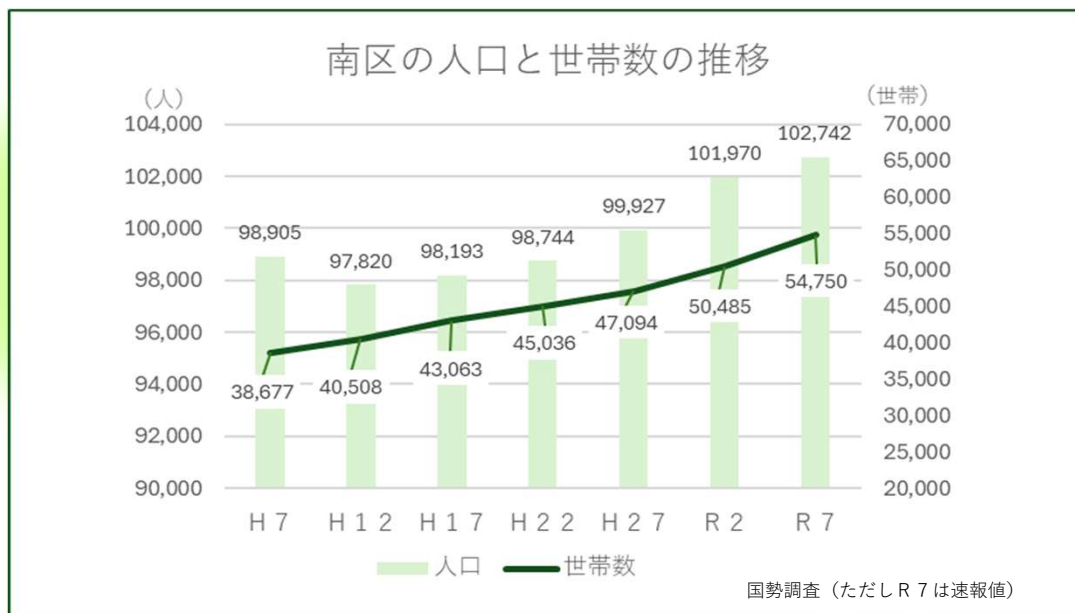
【計画期間】 令和8（2026）年度～令和12（2030）年度＜5年間＞

2 南区の現状

○ 人口、世帯数

人口は約10万人、世帯数は約5万世帯。

市全体の人口が減少傾向にある中、南区の人口は増加している。特に、JR沿線（西大路駅・桂川駅）、地下鉄沿線（九条駅・十条駅）は新築のマンションが増えており、人口・世帯数が共に増加している。



○ 高齢者

高齢化率は市平均より低いが、増加傾向にある。

一人暮らしの高齢者世帯数も年々増加。65歳以上の世帯員がいる世帯の約40%を占めており、その割合も増加傾向にある。

高齢化率 (R6)

25.3%

(市平均 28.5%)

京都市推計人口



一人暮らし高齢者

世帯数 (R2)

7,077 世帯

国勢調査



○ 子ども

合計特殊出生率は行政区ごとで比較すると最も高いが、平成28年の1.55以降、減少傾向にある。

合計特殊出生率 (R6)

(一人の女性が一生に産む子どもの数)

1.19 (市平均 1.01)

京都市統計ポータル



○ 外国籍市民

人口に占める割合は市全体で最も高く、国籍も多様化している。

外国籍市民の割合 (R6)

7.01%

(市平均 4.47%)

住民基本台帳人口



○ 文化・芸術

平安京の造営以来、都の玄関口として重要な役割を果たしてきた南区。世界遺産・東寺や六斎念仏などの文化遺産が息づいている。

また、京都駅東南部エリアをはじめ、多様な文化が響き合い、世界の文化芸術をつなぐ拠点となるまちづくりが進んでいる。



○ 地域活動

南区一斉清掃による美化活動のほか、学区民体育祭、様々な地域行事など、地域一丸となった取組が定着している。

「南区一斉清掃」参加者数

約4,500人／回



○ 自治会・町内会

世帯数が増加する中、加入世帯数が減少しているため、加入率も減少している。

町内会加入率 (R7)

68.6% (H30) ※1

→ 40.1% (R7) ※2



※1 自治会・町内会長アンケート報告書
(文化市民局調査)

※2 自治連合会会長等への聴き取りから算出
(南区役所単独で調査)

○ ものづくりのまち

主要幹線道路や名神高速道路インターチェンジを有し、交通の利便性などから多くの企業が集積している。

製造業 事業所数、従業員数 (R3)

614事業所、18,574人

経済センサス活動調査



○ 安心・安全

大規模地震や水害を想定した防災訓練、子どもの見守り活動など、各地域で安心安全の取組が根付いている。

また、地域と関係機関が一体となった継続的な活動により、刑法犯認知件数は大幅に減少している。

刑法犯認知件数

1,643件 (H26) → 840件 (R7)

京都府警察



3 区民の皆様からのご意見

運営方針の策定に当たっては、区民の皆様のご意見を幅広くお聞きしました。その一部をご紹介します。

地域の防災訓練に中学生が来てくれた。将来のためにもこうした取組が重要。

自治会、町内会へ未加入であることや、高齢化による後継者の担い手不足が課題。

戸建ての方はまだ町内会に入ってくれるが、マンションは加入してもらえない。

障害があっても地域の中でその人らしく生きていけるように支え合う仕組みが大事。

地域内の高齢者の把握が難しい。ご近所同士のつながりも希薄化している。

無料で気軽に利用できる、安全に遊べる場所がたくさんあるとうれしい。

清掃のイベントに参加することで地域とつながることができた。

多様性（地域・性別・民族など）のあるまちをつくりたい。

企業が多い地域特性を活かし、地元企業に愛着がわくような取組があれば。

若い世代が子育てしやすいように、子どもの成長を地域で見守れるとよい。

保護者同士が自由に交流できる場がもっとあればうれしい。

人と人が集まる場所を作り、地域の担い手不足や孤独を抱える人を減らしたい。

学区を越えた区民の交流の場とアイデアを創出したい。

引っ越してきたばかりなので、もっと情報がほしい。

お祭りに参加すると、いつも見かける地域の人が出て安心感がある。

高齢の家族が心配。災害時に近所の人から声をかけてくれると心強い。

戸建ての世帯だけでなく、マンションなどの集合住宅にも町内会に入ってもらいたい。

ハブ（結節点）を創出し、各団体・市民活動に横ぐしを刺すことで、良い化学反応が起こるまちにしたい。

若い人の意見をどんどん取り入れてほしい。知らないこともいっぱい出てくる。

高齢者と若者が話し合っ、課題解決できるような場所をつくりたい。

人のネットワーク、人とのつながりが重要。



地域の役員の方々

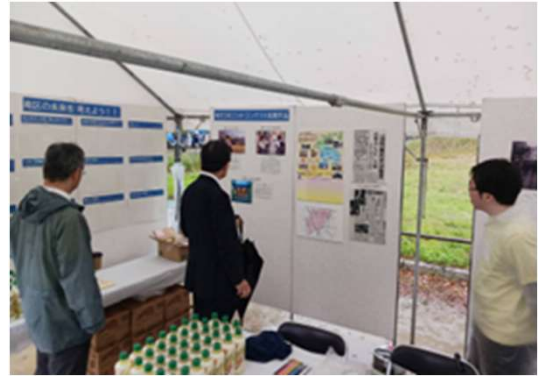
学区自治連合会、自主防災会、民生児童委員協議会などを通じて、地域の方々に、現在の活動状況や課題、今後必要なことを聞き取りしました。



南区まちづくり推進会議

南区民ふれあいまつり

「南区民ふれあいまつり」の来場者から「どんな南区にしていきたいか」についてコメントをいただきました。



若い世代や子育て世代の方々



開建高校の生徒の皆さんとの意見交換

子育て世代 乳幼児健診に来所した南区内の子育て中の保護者に対し、居場所や環境についてのアンケート調査を行いました。

開建高校 京都市立開建高校の生徒の皆様と「ずっと住みたい南区にするためには」について意見交換しました。

あつまれ！みんなのカフェ

南区の未来のまちづくりをテーマに「わたしが南区長ならこうしたい！」について、区内でまちづくり活動を行う参加者同士で語り合いました。



南区基本計画推進部会

南区在住・在勤の様々な立場から構成された会議を開催し、南区のまちづくりについて寄せられた区民の皆様からのご意見や様々な課題、社会情勢を基に、本運営方針について検討を重ねました。



4 南区まちづくり運営方針（2026-2030）

○ 目指す姿（キャッチフレーズ）

**みなみ力で 誰もがつながる
活力あふれるまち 南区**

○ まちづくりの方向性

京都基本構想に基づくキーワード
○多層的でゆるやかなつながり
○支え合い
○「居場所」と「出番」
○京都学藝衆構想



京都基本構想

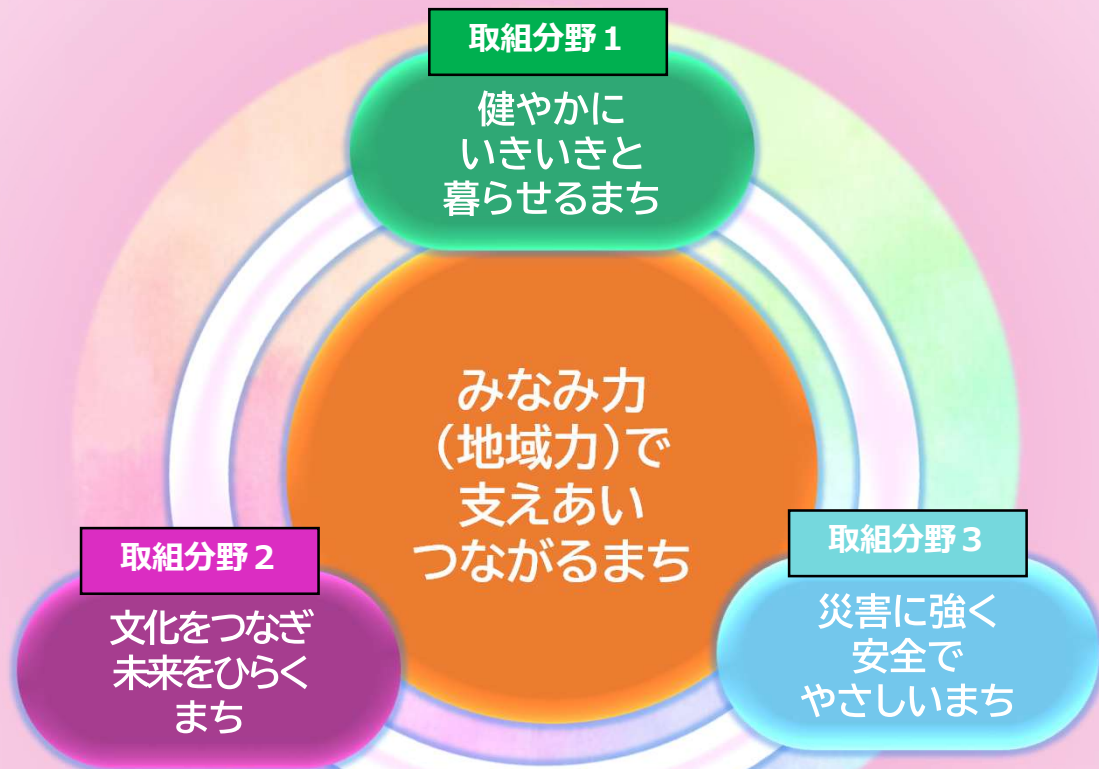
地コミビジョン(※)に基づくキーワード
○地域コミュニティHub
（区Hub）
○ゆるやかさ、しなやかさ
○余白を埋め合う



地コミビジョン

※ 京都市地域コミュニティと市民参加に関するビジョン

誰もが住みやすいまち



※ 南区ならではの「みなみ力」を中心に据え、3つの取組分野を相互に関連させながら取り組むことで、誰もが住みやすいまちを目指すことを表現しています。

「みなみ力」

南区では、地域での「人と人とのつながり」や「活発な活動」を「みなみ力」と名付けて大切にしています。

これは、区民の皆様をはじめ、学校、事業者、団体、行政等、南区に関わるすべての主体が、手を取り合い、協力し合うことで生まれる“まちの原動力”となっています。

健やかにいきいきと暮らせるまち



○ 誰もが健やかに暮らす



ラジオ体操教室（「元気いっぱいプロジェクト」）

南区は、地域の活発な活動など、南区ならではの“みなみ力”（地域力）が息づくまち。すべての区民一人ひとりが、ライフステージや心身の状況に応じて、楽しみながら、主体的に健康づくりに取り組む環境づくりを推進します。



出張児童館

○ 安心して子どもを育む

安心して子育てできる環境づくりを目指し、地域・関係団体・行政の連携・協働により、地域ぐるみできめ細やかな支援を推進します。保育施設や幼稚園に通うまでの間、親子が孤立することのないよう、他の親子等と交流する機会を創出し、地域の居場所につながるよう支援します。



子育て支援ルーム（「すくすくみなみ」）

○ 誰一人取り残さない環境をつくる

分野横断的な相談支援や居場所づくりを通じ、障害のある方、介護が必要な方、ひきこもりの方など、支援が必要な方を地域全体で包み込む環境を整え、誰一人取り残さない環境づくりを進めます。



区内福祉事業所による交流イベント（「ぶらっとフェスティバル」）

○ まちを美しくする



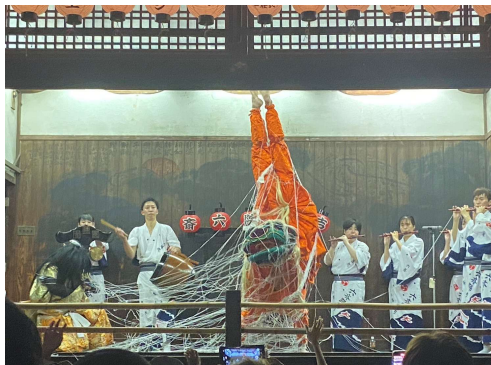
南区一斉清掃

地域住民主体の美化活動を継続することで、まちの美化に取り組むとともに、区民相互のつながり、支え合いの意識や南区への愛着を醸成します。

文化をつなぎ未来をひらくまち



○ 文化をつむぎ、育む



南区内における六斎念仏

京都学藝衆構想を踏まえ、地域に根差した文化活動の機会を創出し、区民が文化を身近なものと感じるとともに、学び合い、受け継ぎながら、人と人がつながり、心豊かに暮らせるまちづくりに取り組みます。

また、多様な文化の交流や情報発信を通して、異なる文化や考え方を知るきっかけをつくり、相互理解を促進します。

○ 地域を支える人をつくる

すべてのまちづくりの原動力となる、“みなみ力”（地域力）を維持していくため、これまで育まれてきた地域の絆を次の世代に引き継いでいくとともに、まちづくりの新たな担い手を育成します。



区内中学生と地域住民との交流
（「いきいきトーク」）



カフェ事業を通じた担い手の発掘・育成
（「あつまれ！みんなのカフェ」）

○ 区民と企業をつなぐ

南区は、多くの企業が集積する「ものづくりのまち」であるとともに、九条ねぎをはじめとする農業など、地域の産業が盛んなまちです。

区民と企業の交流を通してつながりを深め、地域への愛着を高めるとともに、地域に根差した企業活動の振興や農業の活性化を図ります。



職場体験を通じた区民と企業の交流



地元企業と連携した取組
（「みなみのマルシェ」）



災害に強く安心でやさしいまち

○ 災害に備え、暮らしを守る

地域住民・企業等南区のすべての方が主体的に防災活動に取り組み、助け合えるまちづくりを目指します。

地域や警察などの防犯関係機関が連携し、見守り活動や防犯・交通安全対策など、日々の暮らしを守るための取組を進めます。



地域防災力「避難所体験型」研修事業

○ 人と人とのつながりを育む

地域の結びつきが強く、「ちょっとおせっかい」で「やっぱりほっとけない」「みなみ力」（地域力）があふれるまち。孤立や不安を防ぎ、世代や立場を超えて互いに支え認め合う、重層的な関係性を築くことで、すべての区民が住み慣れた地域で、その人らしく生き生きと暮らせるまちを目指します。



子どもの見守り活動



南区民ふれあいまつり

また、区民一人ひとりが、日々の暮らしの中で「ここには自分の居場所がある」と感じ、誰かの役に立てる「出番」を見つけられる環境をつくり、行政と地域が力を合わせ、誰もが主人公になれる温かい地域コミュニティを次世代へとつなぐことを目指します。



自治会・町内会への加入促進



独居高齢者の居場所づくり
（「唐橋むつみ会」）



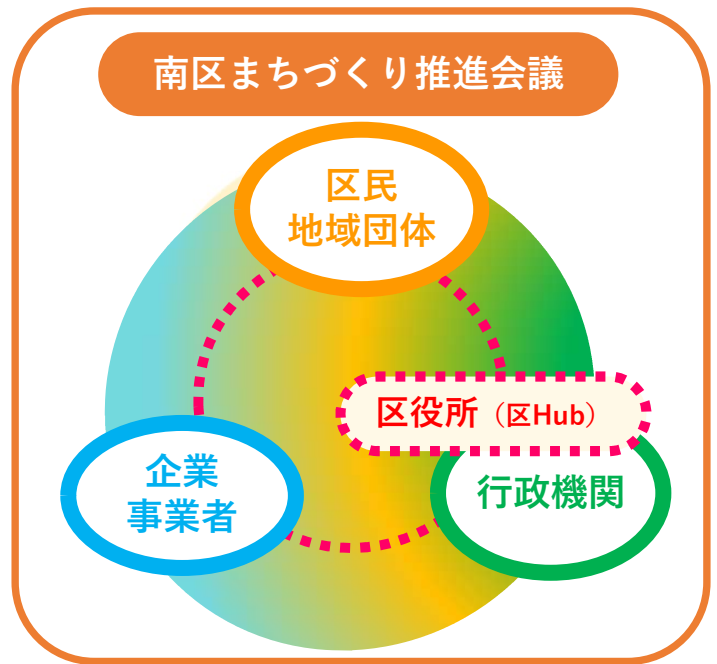
身近な公共空間を活用した場づくり
（「みなみのヒュッケ」）

5 推進体制

南区まちづくり運営方針は、区民、地域団体、企業・事業者、行政機関等が役割分担しながら、協働で実施する取組を掲げています。

運営方針の推進に当たっては、南区のまちづくりを推進する基幹会議となる「南区まちづくり推進会議」を中心に取組を進めていきます。

また、区役所が多様な主体の結節点（区Hub）となり、共にまちづくりを進めていきます。



番外編

【祝70周年！】南区へのメッセージ

南区制
70周年



令和7年、南区は区制70周年を迎えました。

区民の皆様から、南区への心温まるお祝いメッセージがたくさん寄せられました。その一部をご紹介します。

人生の転機で暮らし始めた南区は思い出のたくさん詰まった街です。交通も便利ですし、住みやすい南区！これからもよりよいまちづくりが続いていきますように。

最近もいろいろと賑やかに発展し続けている南区。でも変わらない場所は大切に守られている。そんな南区が大好きです。

ずっと南区に住みたいので、少しずつでも住民に優しく、住みやすい町になることを祈っています。

地域の繋がりがあたたかく感じられ、子育てしやすい環境に感謝しております。ますますこの地域が盛り上がり活性化していきますよう、住民として微力ながら活動していけたらと思っています。

南区で出会う方々は、気取りがなく、親切で親しみやすく感じます。子どもの成長と共にいろいろなイベントに参加しましたが、あたたかい雰囲気が大好きで、この先もかわらないでほしいです。

南区って、知れば知るほど味わい深いです。新しいことも古くからのことも、ごっちゃませだけど芯がある不思議な町ですね。この魅力が多くの人に伝わりますように！

長年南区に住まれている方は本当に地元を愛されている方ばかり！住みやすい街なんだろうなとこれからのライフステージが益々楽しみです。

住んでみて分かったことですが子どもから高齢者まで生き生きと元気に暮らしており、地域の催しが多いことから治安も良く、南区ですっと暮らしたいと思っています。

東寺をはじめたくさんの歴史を感じながら、また子育て世代には便利な大型スーパーや昔ながらの商店街が身近にある、とても過ごしやすい環境の南区。これからももっともっと盛り上がりていくはず！皆で住みやすい笑顔いっぱい地域になりますように。

子供の頃から南区で過ごしてきましたが、そのまちで今子育てをしていると見える景色もまた違ってきます。古き良きと新しい暮らしが混在していてなかなか他にない京都らしいまちなのかなと思います。これからもそれぞれが暮らしやすいまちであってほしいなと願っています。